

後期基本計画がスタート

美しい自然が響きあい、交流とふれあいの創出により、未来を拓く

まちづくりの指針となる「北秋田市総合計画」の後期基本計画（平成23年度から27年）がこのほど策定され、『自然』『人』が調和し活気とぬくもりのある交流都市」の将来像をめざし、それぞれ事業が推進されます。

市では、合併に伴い平成17年度において、平成18年度から平成27年度までの10年間を計画期間とした「北秋田市総合計画」を策定し、計画達成に向けて事業の推進を図ってきましたが、平成22年度をもって前期基本計画が終了するため、平成23年度から平成27年度までを期間とする後期基本計画を策定しました。



策定にあたっては、市内の各団体などから15人に策定委員になっていただき審議していただきました。
主な施策の方向を紹介します。（抜粋）

豊かな自然環境に育まれる 都市づくり

1. 活力ある農林水産業の育成

- ◇農林水産業の振興
 - ・大区画ほ場整備、農地の流動化・集積化などによる農業生産基盤の整備促進
 - ・農業所得と農業の魅力を上させ、後継者の育成
 - ・都市と農村の交流を促進
- ・間伐、保育事業の促進と特用林産物の生産拡大
- ・河川や太平洋湖、森吉四季美湖などの内水面域において漁業環境の保全

2. 自然と共生するまちづくり

- ◇自然環境の保全
 - ・自然や生態系の保護のため、不法投棄の取締
 - ・環境破壊活動の監視の強化
 - ・森吉山ダム完成後のダム湖の利活用
- ◇資源循環型のまちづくり
 - ・公共下水道整備の計画的な実行と水洗化の促進
 - ・ごみの減量化の推進等により、リデュース、リユース、リサイクル意識の浸透
 - ・環境にやさしい、新エネルギーの利用促進
 - ・省エネルギー、省資源の普及・啓発

3. 安心・安全・快適にくらせるまちづくり

- ◇道路の整備及び公共交通の確保
 - ・日本海沿岸東北自動車道の整備促進による大館能代空港と高速道路の連結
 - ・大館能代空港のニーズに応じた利便性の向上
 - ・市民に密着した道路の整備・改良と冬期間の生活路線確保のため除雪・防雪対策の充実
 - ・既存バス路線の維持・確保と利便性の向上
 - ・秋田内陸線の生活交通と観光の利用促進への取組
- ◇情報通信網の整備
 - ・高速通信網の未整備地区の早期整備促進
 - ・情報通信ネットワークの整備と事務事業の電子化の推進による住民サービス向上
- ◇住環境の整備
 - ・計画的な土地利用の推進
 - ・定住化促進に向け、多様化するライフスタイルに対応した公営住宅等の整備改修
 - ・高齢者向けの住宅供給、空家の有効活用などを進め、まちなか居住を推進
 - ・上水道・簡易水道の未普及地域の解消と安定した水供給体制の確立及び安全で良質な水の供給
 - ・市民の憩いの場としての都市公園、農村公園の整備
- ◇安全な地域づくりの推進
 - ・適宜、地域防災計画の見直し、大規模災害への適切な対応
 - ・防火・防災意識の高揚と、消防施設の充実、消防団員の確保
 - ・交通安全意識の啓蒙普及や交通安全施設の適正配置
 - ・救急需要に対応するため、高度救急医療機材

- の導入、救急救命士の育成と医療機関との連携強化、応急処置の市民への普及
- ・市民の防犯意識の普及・高揚に務め、安全安心ネットワークの活動、関係機関との連携強化による防犯活動の推進
- ・消費者相談窓口の能力向上と関係機関との連携による安全で安心して生活できる消費者行政の推進

◇雪対策の充実

- ・除雪体制の強化と消融雪施設の整備
- ・高齢者世帯等への除雪ボランティアの育成、支援

活気あふれる交流都市づくり

1. 人が集まるにぎわいのあるまちづくり

- ◇商業の振興
 - ・魅力ある商業環境をつくるため、既存商店街の支援と中心市街地の活性化や安全で便利に買い物ができる施設整備
- ◇地域産業の振興
 - ・進出企業のニーズに迅速に対応する体制づくりと既存工業団地の基盤整備等の環境整備
 - ・各種助成制度等の情報提供や異業種間の交流、調査・研究を支援する体制の機能強化と新たな産業起こしの促進
- ◇観光・レクリエーションの振興
 - ・森吉山周辺地域の観光拠点づくり、伝統と歴史に根付いた観光の振興、グリーンツーリズム等の推進、広域観光連携の推進
 - ・森吉山ダム周辺地域利活用の検討

- 2. 働く場と若者定住を創出するまちづくり
- ◇企業誘致・雇用の確保

3. まちづくりのしくみを整える

- ◇地域コミュニティの推進・地域自治の体制確立
 - ・地域における市民の連帯感を深め、地域コミュニティがパートナーシップによりまちづくりに参画するためにコミュニティ活動の推進支援
- ◇行財政運営の効率化
 - ・多様化、高度化する市民ニーズに的確に対応し柔軟な施策展開を図るため、開かれた市政の推進と行政の効率化、サービスの向上
 - ・自主財源の確保に務め、事務・事業の見直し、経常経費の抑制による効率的な運営
- ◇保健・医療の充実
 - 1. みんなで支えあうぬくもりのあるまちづくり
 - ・多様化する医療ニーズと高齢化社会に対応するため「地域医療連携センター（仮称）」を設置し在宅医療体制を拡充
 - ・健康づくり運動の推進と保健活動の充実
- ◇地域福祉の充実
 - ・地域福祉ネットワークの形成と福祉サービスの充実、介護保険制度の適正運用、高齢者の自律支援と生きがいづくりの推進、障害者（児）社会参加・就業支援、地域福祉活動拠点の整備

ふれあいとぬくもりの交流都市づくり

2. 地域を支える人材育成

- ◇生涯学習の充実
 - ・秋田大学等との連携により、公開講座などニーズに応じた知的資源の提供
 - ・文化会館、図書館など施設の機能強化と利活用の活性化
- ◇幼児・学校教育の充実
 - ・児童・生徒数の減少等実態に応じた小中学校の適正配置
 - ・学校施設耐震化・改築工事などの教育環境の整備・充実
- ◇芸術文化の振興
 - ・地域の芸術を支える人材育成と活用
- ◇文化財の保護と伝承
 - ・郷土資料館等の施設の充実と地域の文化財の流出・散逸・消滅を防ぐ基礎資料の記録・調査
 - ・伝統芸能の保存と継承
- ◇スポーツの振興
 - ・生涯スポーツの普及を図るため、指導者の育成や大会、イベント等の開催
- ◇男女共同参画社会の実現
 - ・仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現に向けた取り組みの推進